



NEW MODEL IMPRESSION SUZUKI MARINE FAVAS-HT

SUZUKI MARINE FAVAS-HT

全長：6.88m 全幅：2.31m 全深：1.08m
船外機セット重量：1,165kg (HT仕様・DF115ATXセット時)
最大搭載馬力：115馬力 定員：6名 航行区域：限定沿海
希望小売価格 ¥3,920,400(税込)

※撮影艇はオプションを含みます。オプション等の詳細はお問合せ下さい。



取材協力 株式会社スズキマリン 静岡県浜松市南区高塚町300番地 URL <http://suzukimarine.co.jp>
スズキマリーナ浜名湖 静岡県湖西市新所4494-90 TEL 053-578-2452 URL <http://www.suzukimarine.co.jp/marina/hamanako/>



スズキマリン FAVAS(フェイバス)は最大115馬力の船外機の搭載が可能となっており、躍動感溢れる走りでキャプテンを満足させてくれる。また、スズキ4ストローク船外機の持つ高い走行性能も活かされており、走行中の高い静粛性はもちろん、振動も少ないため、乗っていて本当に疲れにくいボートである。

スズキマリンの新型フィッシングボートFAVASは抜群の走行性能はもちろん、13色のハルカラーと5種類の船外機、更には3種類の船外機カラーを組み合わせる事のできる、デザイン性の高さも話題となっているボートだ。自分はこんなハルカラーでこの馬力のエンジンを搭載するのが理想だという願望が、フェイバスであれば叶うかもしれない。フェイバスを購入する際には、自分好みにボートのハルカラーを選択し、オリジナルのフィッシングボートをプロデュースしても面白いのである。そんな拘りのボートで釣りのフィールドに向かった際には、周りのボートからも高い注目を集めそうだ。こうしたデザイン性の高さだけで

なく、このボートの走行性能についても触れていこう。5種類の船外機はいずれも量産船外機に世界初となるEPI(電子制御燃料噴射装置)を採用したスズキ4ストローク船外機DFシリーズを採用し、「加速性能」、「静粛性」、「低振動」、「低燃費」、「高耐久」を誇る船外機が満足いく走りを実現させてくれる。パワフルな加速感とともにV型船型のハルは小刻みな波でさえ綺麗に切り裂く。走行姿勢も美しく、スタイリッシュな船体はハードトップをより端正に見せていた。コーナーの旋回性も高く、トルクフルな走りで心地よいコーナリングを見せつつも、コーナーの立ち上がりではフワッと解き放たれたような加速感で再び加速して



カラーハル(単色)



カラーハル(ツートン)



バウは十分な広さで、センターコンソールの前方部には座るスペースも確保されている。高さとも幅も丁度良いバランスのハードトップはスタイリッシュなデザイン。



マリントイレ(OP)も装備されており、長時間の釣りや家族での釣りにもしっかりと対応してくれる。コンソールもシンプルかつコンパクトにまとめられている。



コンソール上段には広めにスペースが確保されている。航海計器ボックスには8インチが2台収納可能。リーニングシート(OP)もしっかり体を預けられる。



フットレスト(OP)は走行時に疲労を軽減してくれる。イキスも横長で大物もしっかり狙える。大型スターンレール(OP)は釣行時の安心感もアップさせてくれる。



スターンデッキは十分な幅を確保しているが、実は収納もしっかりとできるのである。マットブラック塗装のスズキ船外機はボートのアクセントにもなっている。

くれる。この躍動感は是非体感して頂きたいと思う。続いてデッキ及びコンソール部分について触れていきたいと思う。パウデッキ、スターンデッキともに狭さを感じる事は無く、効率よくスペースを作りだしている印象だ。そのため、仲間同士での釣りもストレス無く楽しめそうである。しっかりとハイルが波を切るため、嫌な跳ね方もせず、乗り心地とても良い。コンソール全体はシャープなフォルムにまとめられており、広めの航海計器ボックスには8インチの航海計器が2台収納可能となっている。他にもコンソール内にはマリントイレがオプションで装備可能だ。同じくオプションで装備したいのが、リーニングシートとフットレスト

。この2つは操船時の体勢を楽にしてくれるため、ポイント移動も非常に楽になる。また、静止安定性は良好で、ジギングやキャストの際にも安心して釣りに専念できそうである。更には、フェイスは装着率の高いオプションは初めから標準装備にしてくれており、魅力的なオプションも多数用意してくれている。こうしたユーザーへの細かな配慮は購入への大きなアシストにもなりそうだ。スズキマリンから久々に登場したニューモデル「FAVAS」は走り、釣りの高いポテンシャルだけでなく、自分らしい姿でボートライフを楽しめる、新感覚のフィッシングボートとなりそうだ。この乗り味は是非試乗して確かめて欲しい。